

平成28年度学校給食に関するアンケート結果報告書

平成29年3月1日
三木市教育委員会
教育企画部教育環境整備課

1 アンケート実施概要

本アンケートは、児童生徒の学校給食に対する満足度等を調査し、その結果を今後の学校給食に活かすことを目的として、平成28年11月14日から18日までの間に実施した。

アンケートの実施概要は、次のとおりである。

(1) アンケートの内容

別紙のとおり

(2) アンケート実施対象

本アンケートは、三木市立全小学校の2年、4年、6年及び全中学校の1年、3年を対象とし、2学級の学年にあつては、1学級を抽出し、3学級以上の学年にあつては、2学級を抽出して実施した。

(3) アンケート実施対象者数及び回収数等

アンケートの実施対象者数及び回収数、回収率は、次のとおりである。

		実施対象者	回収数	回収率	備考
小学校	2年	358	352	98.3	
	4年	410	406	99.0	
	6年	423	411	97.2	
	小計	1,191	1,169	98.2	
中学校	1年	365	349	95.6	
	3年	395	376	95.2	
	小計	760	725	95.4	
合計	1,951	1,894	97.1		

(4) アンケート回収数の男女別内訳

アンケート回収数の男女別内訳は、次のとおりである。

		男		女		無回答		計		備考
		人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	
小学校	2年	180	51.1	172	48.9	0	0.0	352	100.0	
	4年	214	52.7	192	47.3	0	0.0	406	100.0	
	6年	218	53.1	192	46.7	1	0.2	411	100.0	
	小計	612	52.3	556	47.6	1	0.1	1,169	100.0	
中学校	1年	185	53.0	163	46.7	1	0.3	349	100.0	
	3年	184	48.9	191	50.8	1	0.3	376	100.0	
	小計	369	50.9	354	48.8	2	0.3	725	100.0	
合計	981	51.8	910	48.0	3	0.2	1,894	100.0		

2 アンケート結果

(1) 結果の概要

ア 昨年度調査と比較して、パン・ごはんの味について「おいしい」の割合は、若干増加しているが、おかずについては、4.2%減少していた。おかずについて、工夫を重ねていく必要がある。

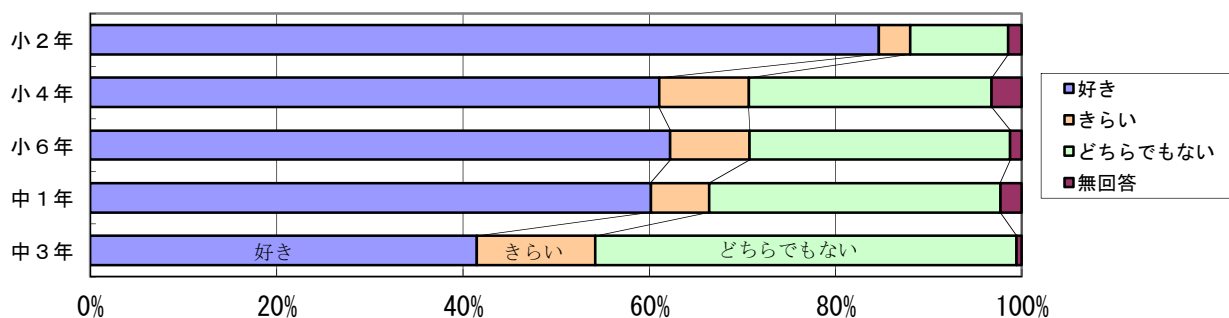
イ 給食の量について、学校給食では、年齢に応じた量を提供しているが、女子が「多い」と感じている割合が高い。教室での配膳時に、男女差・個人差などを考慮し、必要に応じて個別に適切な配食が必要と考える。

ウ 朝食の喫食割合は、昨年度調査と比較して、「毎日食べる」の割合が2.7%増加した。しかし、「食べていない」の割合が、6.9%いる実態がある。成長期に朝食の欠食をすることは、大きな影響を及ぼすので、引き続き朝食の重要性を家庭に啓発する必要がある。

エ 地産地消の取組の「知っている」の割合が、毎年、若干増加しているが、まだ、23.1%の児童生徒が知らないと回答している。学校給食における地産地消の取組は、特産物についての理解や郷土愛を高める効果が期待されるので、引き続き、多く取り入れ、児童生徒に伝えていく必要がある。

(2)各質問に対する児童生徒の回答は、次のとおりである。

【質問1】給食は好きですか。



〔学年別〕

(単位：%)

	小2年	小4年	小6年	中1年	中3年	計	備考
好き	84.7	61.1	62.3	60.2	41.5	62.0	
きらい	3.4	9.6	8.5	6.3	12.8	8.1	
どちらでもない	10.5	26.1	28.0	31.2	45.2	28.2	
無回答	1.4	3.2	1.2	2.3	0.5	1.7	
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
回答者数(人)	352	406	411	349	376	1,894	

〔男女別〕

(単位：%)

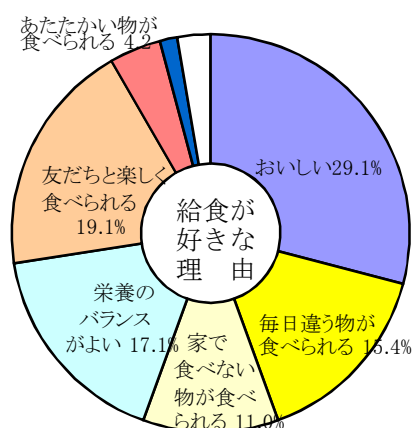
	小学校		中学校		計		備考
	男	女	男	女	男	女	
好き	72.3	64.5	54.2	46.6	65.5	57.5	
きらい	4.9	10.1	7.6	11.9	5.9	10.7	
どちらでもない	20.3	24.1	37.7	39.5	26.8	30.0	
無回答	2.5	1.3	0.5	2.0	1.8	1.8	
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
回答者数(人)	612	556	369	354	981	910	

62.0%の児童生徒が「給食は好き」と答えている。これは、昨年度調査と比較して0.5ポイント増加している。しかし、学年進行とともに「好き」の割合が減少し、「きらい」、「どちらでもない」の割合が増加する傾向が見られる。小2年と中3年の比較では、「好き」は、43.2ポイント減少し、「きらい」、「どちらでもない」は、それぞれ9.4ポイント、34.7ポイント増加している。

男女別の比較では、男子の方が給食に対して肯定的である。

【質問2】給食が好きな理由

(【質問1】で「好き」と答えた児童生徒が回答。2つまで選択可。)



〔学年別〕

(単位：%)

	小2年	小4年	小6年	中1年	中3年	計
おいしい	27.4	27.0	27.9	31.4	26.8	28.0
毎日違う物が食べられる	19.5	17.9	12.1	17.0	12.8	16.2
家で食べない物が食べられる	13.8	12.8	14.5	10.5	8.2	12.5
栄養のバランスがよい	15.6	12.3	16.4	15.4	20.6	15.7
友達と楽しく食べられる	16.8	23.2	23.4	21.3	20.6	20.9
あたたかい物が食べられる	4.2	4.5	2.3	2.3	7.5	3.9
その他	1.3	1.2	1.6	0.8	2.1	1.4
無回答	1.4	1.1	1.8	1.3	1.4	1.4
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
回答数	559	470	488	389	281	2,187

〔男女別〕

(単位：%)

	小学校		中学校		計	
	男	女	男	女	男	女
おいしい	29.6	24.7	32.0	26.2	30.3	25.2
毎日違う物が食べられる	18.2	14.7	15.7	14.7	17.5	14.7
家で食べない物が食べられる	12.2	15.6	9.7	9.5	11.4	13.7
栄養のバランスがよい	12.8	17.3	17.1	18.4	14.1	17.6
友達と楽しく食べられる	19.8	22.2	19.8	22.3	19.8	22.3
あたたかい物が食べられる	4.0	3.3	3.0	6.2	3.7	4.2
その他	1.7	1.0	1.9	0.7	1.8	0.9
無回答	1.7	1.2	0.8	2.0	1.4	1.4
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
回答数	829	688	363	305	1,192	993

給食が好きな理由では、「おいしい」が最も多く、「友だちと楽しく食べられる」が続き、以下、「栄養のバランスがよい」、「毎日違う物が食べられる」、「家で食べたことない物が食べられる」の順である。これは、全学年においてほぼ同様の傾向である。

男女別に比較すると、男子は「おいしい」という回答が特に多い。

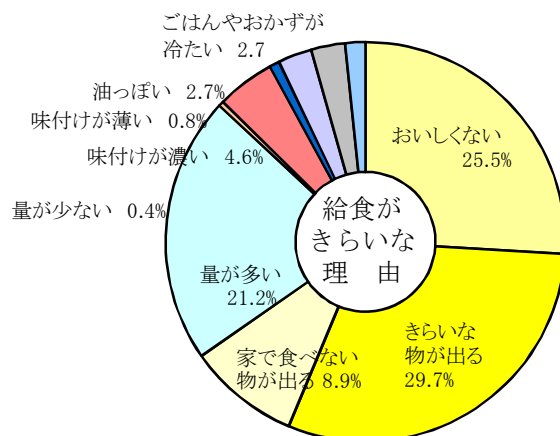
「その他」を選択した児童生徒の主な記述内容は、次のとおりである。

〔小学校〕 好きなものが出る。飽きないから。お腹いっぱい食べられるなど

〔中学校〕 安いから。好きなものがいっぱいあるからなど

【質問3】給食がきれいな理由

(【質問1】で「きれい」と答えた児童生徒が回答。2つまで選択可。)



【学年別】

(単位：%)

	小2年	小4年	小6年	中1年	中3年	計
おいしくない	16.6	9.7	20.6	27.7	42.5	25.5
きれいな物が出る	33.3	38.7	31.7	27.7	21.2	29.7
家で食べないものが出る	11.1	12.9	6.3	2.8	10.0	8.9
量が多い	16.7	25.8	28.6	25.0	11.2	21.2
量が少ない	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0	0.4
味付けが濃い	11.1	4.9	0.0	5.6	6.2	4.6
味付けが薄い	0.0	1.6	0.0	2.8	0.0	0.8
油っぽい	5.6	1.6	4.8	2.8	1.3	2.7
ごはんやおかずが冷たい	5.6	3.2	3.2	0.0	2.5	2.7
その他	0.0	1.6	1.6	2.8	1.3	1.6
無回答	0.0	0.0	1.6	2.8	3.8	1.9
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
回答数	18	62	63	36	80	259

【男女別】

(単位：%)

	小学校		中学校		計	
	男	女	男	女	男	女
おいしくない	19.1	13.6	48.7	32.0	33.0	21.6
きれいな物が出る	46.8	29.2	24.4	22.6	36.3	26.3
家で食べないものが出る	8.5	10.4	7.3	8.0	8.0	9.4
量が多い	14.9	31.3	4.9	21.3	10.2	26.9
量が少ない	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.6
味付けが濃い	4.3	3.1	9.8	4.0	6.8	3.5
味付けが薄い	0.0	1.0	0.0	1.3	0.0	1.2
油っぽい	0.0	5.2	0.0	2.7	0.0	4.1
ごはんやおかずが冷たい	6.4	2.1	0.0	2.7	3.4	2.3
その他	0.0	2.1	0.0	2.7	0.0	2.3
無回答	0.0	1.0	4.9	2.7	2.3	1.8
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
回答数	47	96	41	75	88	171

給食がきれいな理由では、「きれいな物が出る」、「おいしくない」が多く、「量が多い」が続く。学年別で見ると、低学年では、「きれいな物が出る」、「量が多い」が多いが、中学生になるほどこれらの割合が減少し、「おいしくない」が増加している。

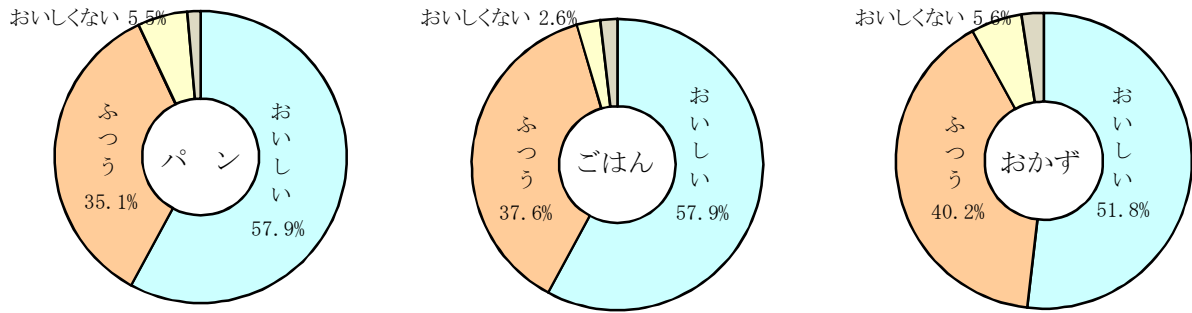
男女別では、男女共に「きれいな物が出る」「おいしくない」の割合が高い。女子は「量が多い」が顕著に増加している。

「その他」を選択した児童生徒の主な記述内容は、次のとおりである。

〔小学校〕 魚がくさい。牛乳が甘いなど

〔中学校〕 時間が短い、すっぱいなど

【質問4】給食の味について



〔学年別〕

(単位：%)

		小2年	小4年	小6年	中1年	中3年	計
パ ン	おいしい	79.8	59.3	49.9	57.7	44.7	57.9
	ふつう	16.8	33.5	39.9	35.5	48.1	35.1
	おいしくない	2.0	5.2	7.5	5.7	6.9	5.5
	無回答	1.4	2.0	2.7	1.1	0.3	1.5
	計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
ご は ん	おいしい	70.7	58.4	57.7	59.7	44.1	57.9
	ふつう	26.4	37.9	34.8	37.2	51.1	37.6
	おいしくない	0.9	1.7	4.3	1.7	4.0	2.6
	無回答	2.0	2.0	3.2	1.4	0.8	1.9
	計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
お か ず	おいしい	70.0	50.5	53.5	51.8	34.3	51.8
	ふつう	24.4	42.6	38.2	43.0	51.9	40.2
	おいしくない	2.8	4.2	5.1	2.6	13.0	5.6
	無回答	2.8	2.7	3.2	2.6	0.8	2.4
	計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
回答者数(人)		352	406	411	349	376	1,894

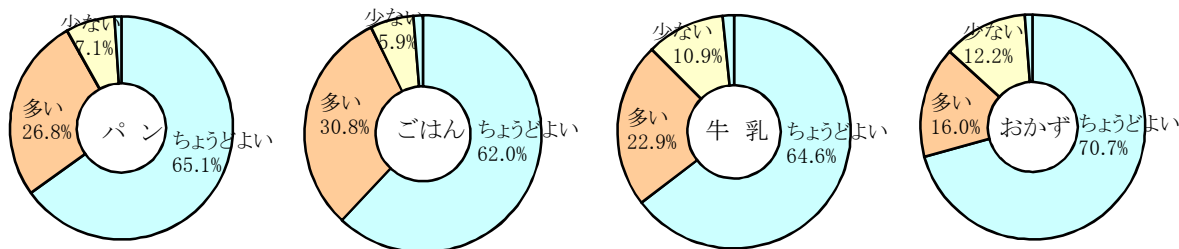
〔男女別〕

(単位：%)

		小学校		中学校		計	
		男	女	男	女	男	女
パ ン	おいしい	63.7	60.5	49.9	51.9	58.5	57.2
	ふつう	29.7	31.8	42.0	42.4	34.4	35.9
	おいしくない	4.1	6.1	7.6	5.1	5.4	5.7
	無回答	2.5	1.6	0.5	0.6	1.7	1.2
	計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
ご は ん	おいしい	66.9	56.4	56.0	47.0	62.9	52.6
	ふつう	28.3	38.8	39.6	49.7	32.5	43.1
	おいしくない	2.3	2.5	3.3	2.5	2.7	2.5
	無回答	2.5	2.3	1.1	0.8	1.9	1.8
	計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
お か ず	おいしい	60.6	54.0	48.0	37.3	55.9	47.5
	ふつう	32.7	38.8	42.0	53.7	36.2	44.6
	おいしくない	3.6	4.5	8.4	7.6	5.4	5.7
	無回答	3.1	2.7	1.6	1.4	2.5	2.2
	計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
回答者数(人)		612	556	369	354	981	910

92%以上の児童生徒が「おいしい」又は「ふつう」と答えており、給食の味については、ある程度満足していると判断できる。昨年度と比較すると、パンとごはんは、「おいしい」と回答した割合が、若干増加しているが、おかずは、4.2%減少している。特に、中学校女子は、おかずの「おいしい」の割合が低い。

【質問5】給食の量について



〔学年別〕

(単位：%)

		小2年	小4年	小6年	中1年	中3年	計
パン	ちょうどよい	75.8	65.3	58.2	61.6	65.7	65.1
	多い	15.1	28.3	34.5	28.1	26.6	26.8
	少ない	8.0	4.9	6.1	9.7	7.2	7.1
	無回答	1.1	1.5	1.2	0.6	0.5	1.0
	計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
ごはん	ちょうどよい	69.9	61.8	57.2	65.7	56.9	62.0
	多い	23.0	32.3	34.1	27.5	36.2	30.8
	少ない	5.7	3.9	7.5	5.7	6.4	5.9
	無回答	1.4	2.0	1.2	1.1	0.5	1.3
	計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
牛乳	ちょうどよい	69.8	68.4	70.4	55.9	57.5	64.6
	多い	13.4	18.5	14.1	34.1	35.6	22.9
	少ない	14.8	10.6	13.6	8.9	6.4	10.9
	無回答	2.0	2.5	1.9	1.1	0.5	1.6
	計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
おかず	ちょうどよい	74.8	74.1	70.0	69.3	65.2	70.7
	多い	11.6	17.7	17.3	15.8	17.0	16.0
	少ない	12.5	6.2	11.7	14.0	17.3	12.2
	無回答	1.1	2.0	1.0	0.9	0.5	1.1
	計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
回答者数(人)		352	406	411	349	376	1,894

〔男女別〕

(単位：%)

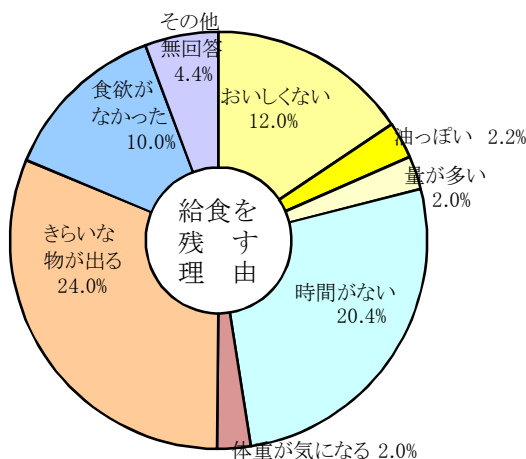
		小学校		中学校		計	
		男	女	男	女	男	女
パン	ちょうどよい	69.6	62.0	66.7	60.7	68.5	61.6
	多い	20.3	33.5	18.2	37.0	19.5	34.8
	少ない	9.0	3.1	14.6	2.0	11.1	2.6
	無回答	1.1	1.4	0.5	0.3	0.9	1.0
	計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
ごはん	ちょうどよい	69.3	55.4	75.7	46.0	71.7	51.8
	多い	19.6	41.5	12.7	52.3	17.0	45.7
	少ない	9.8	1.3	10.8	1.1	10.2	1.2
	無回答	1.3	1.8	0.8	0.6	1.1	1.3
	計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
牛乳	ちょうどよい	71.6	67.3	69.7	43.1	70.9	57.9
	多い	9.6	21.8	16.8	54.0	12.3	34.3
	少ない	16.8	8.6	12.7	2.3	15.3	6.2
	無回答	2.0	2.3	0.8	0.6	1.5	1.6
	計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
おかず	ちょうどよい	72.4	73.5	68.5	66.1	71.0	70.7
	多い	11.1	20.9	8.7	24.6	10.2	22.3
	少ない	15.4	4.0	22.0	9.0	17.8	5.9
	無回答	1.1	1.6	0.8	0.3	1.0	1.1
	計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
回答者数(人)		612	556	369	354	981	910

牛乳	残さずに飲む	92.6	90.6	88.4	66.3	91.0	81.2
	ときどき残す	4.1	7.6	7.0	15.3	5.2	10.6
	いつも残す	1.0	0.9	2.7	18.4	1.6	7.7
	無回答	2.3	0.9	1.9	0.0	2.2	0.5
	計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
おかず	残さずに食べる	72.5	69.6	72.9	57.9	72.6	65.0
	ときどき残す	24.3	28.2	21.4	33.3	23.2	30.2
	いつも残す	1.6	1.1	3.8	8.5	2.5	4.0
	無回答	1.6	1.1	1.9	0.3	1.7	0.8
	計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
回答者数(人)		612	556	369	354	981	910

主食・牛乳は、78%以上の児童生徒が「残さず食べる」と回答している。これらに比べ、おかずは、「ときどき残す」の割合が高く、苦手な献立の時には食べ残しをする児童生徒が多いという実態がうかがえる。男女別に見ると、「残さずに食べる」は、男子が女子より8～15ポイント高い。特に、中学校女子は、給食を残す割合が高くなっており、【質問5】給食の量に整合する結果となっている。

【質問7】給食を残す理由

(【質問6】で「ときどき残す」「いつも残す」と答えた児童生徒が回答。2つまで選択可。)



〔学年別〕

(単位：%)

	小2年	小4年	小6年	中1年	中3年	計
おいしくない	3.3	7.4	13.9	12.0	21.1	12.0
油っぽい	5.3	1.1	3.0	1.7	0.6	2.2
量が多い	26.7	22.5	23.9	25.8	25.8	25.0
時間がない	23.3	16.8	16.4	26.3	19.5	20.4
体重が気になる	3.1	2.8	2.5	0.8	1.1	2.0
きれいな物が出る	21.4	35.4	27.4	20.3	17.2	24.0
食欲がなかった	10.7	10.5	10.4	7.2	10.6	10.0
その他	3.1	2.8	1.5	3.8	3.2	2.9
無回答	3.1	0.7	1.0	2.1	0.9	1.5
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
回答数	262	285	201	236	349	1,333

〔男女別〕

(単位：%)

	小学校		中学校		計	
	男	女	男	女	男	女
おいしくない	9.7	6.1	19.4	16.2	13.3	11.0
油っぽい	2.9	3.2	0.5	1.3	2.0	2.3
量が多い	20.8	27.3	15.4	31.4	18.8	29.3
時間がない	17.0	20.6	20.9	22.8	18.5	21.7
体重が気になる	3.2	2.5	0.5	1.3	2.2	1.9

きれいな物が出る	32.0	25.3	25.9	14.7	29.7	20.1
食欲がなかった	10.9	10.3	12.4	7.6	11.4	9.0
その他	2.3	2.7	4.0	3.1	3.0	2.9
無回答	1.2	2.0	1.0	1.6	1.1	1.8
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
回答数	341	407	201	382	542	789

給食を残す理由は、「量が多い」「きれいな物が出る」、続いて「時間がない」「おいしくない」の順である。これは、各学年に共通している理由であるが、学年が上がると、「おいしくない」の割合が高くなる。

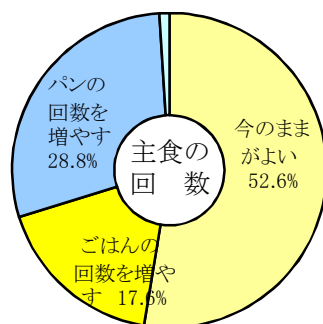
男女別に比較すると、男子は、「きれいな物が出る」が多く、女子は、「量が多い」が最も多い。

「その他」を選択した児童生徒の主な記述内容は、次のとおりである。

〔小学校〕 小食だから。体調が悪いなど

〔中学校〕 お腹が痛くなる。酢物がすっぱいなど

【質問8】主食の回数についてどう思いますか。（現行：週当り米飯3.5回、パン1.5回）



〔学年別〕

（単位：％）

	小2年	小4年	小6年	中1年	中3年	計
今のままがよい	54.3	51.0	54.3	52.7	50.5	52.6
ごはんの回数を増やす	9.9	21.2	20.4	18.3	17.3	17.6
パンの回数を増やす	33.8	26.6	25.1	28.4	31.1	28.8
無回答	2.0	1.2	0.2	0.6	1.1	1.0
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
回答者数（人）	352	406	411	349	376	1,894

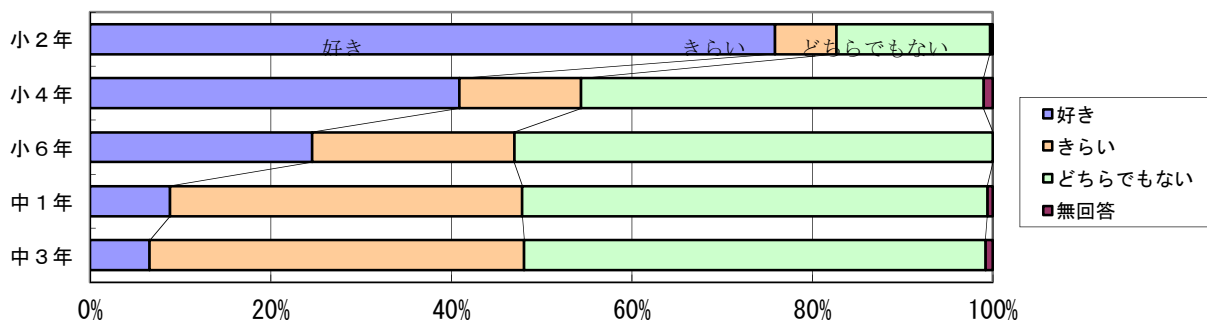
〔男女別〕

（単位：％）

	小学校		中学校		計	
	男	女	男	女	男	女
今のままがよい	49.0	57.8	47.6	55.3	48.5	56.8
ごはんの回数を増やす	19.3	15.6	22.5	13.0	20.5	14.6
パンの回数を増やす	30.1	26.1	28.5	31.4	29.5	28.1
無回答	1.6	0.5	1.4	0.3	1.5	0.5
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
回答者数（人）	612	556	369	354	981	910

「今のまま（米飯週3.5回）がよい」が最も多い。ごはんとパンでは、パンの回数を増やすことを希望する児童生徒の方が多い。

【質問9】給食当番は好きですか。



〔学年別〕 (単位: %)

	小2年	小4年	小6年	中1年	中3年	計
好き	75.9	40.9	24.6	8.9	6.6	31.2
きらい	6.8	13.5	22.4	39.0	41.5	24.4
どちらでもない	17.0	44.6	53.0	51.5	51.1	43.9
無回答	0.3	1.0	0.0	0.6	0.8	0.5
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
回答者数 (人)	352	406	411	349	376	1,894

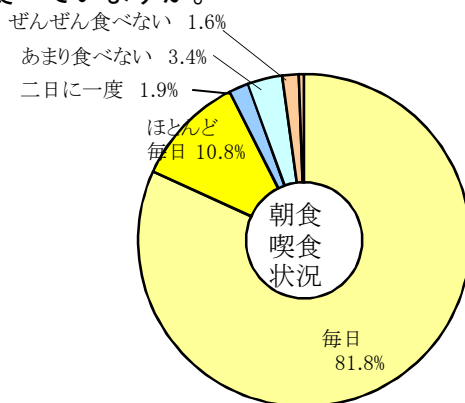
〔男女別〕 (単位: %)

	小学校		中学校		計	
	男	女	男	女	男	女
好き	42.3	49.4	5.9	9.6	28.6	34.0
きらい	15.0	14.2	43.1	37.3	25.6	23.2
どちらでもない	42.2	36.0	49.6	53.1	45.0	42.6
無回答	0.5	0.4	1.4	0.0	0.8	0.2
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
回答者数 (人)	612	556	369	354	981	910

給食当番が「好き」と答える児童生徒は、中学校になると極端に減少する。中学生では、ほとんどの生徒が「きらい」「どちらでもない」と回答している。

男女別では、小・中学校とも男子の方が「きらい」の割合が高い。

【質問10】朝ごはんを食べていますか。



〔学年別〕 (単位: %)

	小2年	小4年	小6年	中1年	中3年	計
毎日食べている	85.4	85.5	82.6	79.1	75.8	81.8
ほとんど毎日食べている	7.7	9.6	10.5	12.6	13.8	10.8
二日に一度くらい食べている	0.9	1.0	2.2	2.6	2.9	1.9
あまり食べていない	4.8	2.7	3.2	2.3	4.3	3.4
ぜんぜん食べていない	0.9	0.5	1.5	2.9	2.4	1.6
無回答	0.3	0.7	0.0	0.6	0.8	0.5
計	100.0	100.0	100.0	79.0	100.0	100.0
回答者数 (人)	352	406	411	349	376	1,894

[男女別]

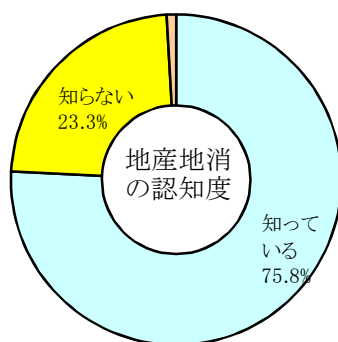
(単位：%)

	小学校		中学校		計	
	男	女	男	女	男	女
毎日食べている	83.5	85.6	78.5	76.3	81.7	82.0
ほとんど毎日食べている	9.6	9.0	12.2	14.4	10.6	11.1
二日に一度くらい食べている	2.0	0.7	2.7	2.8	2.2	1.5
あまり食べていない	3.9	3.1	2.2	4.5	3.3	3.6
ぜんぜん食べていない	0.5	1.4	3.0	2.0	1.4	1.7
無回答	0.5	0.2	1.4	0.0	0.8	0.1
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
回答者数(人)	612	556	369	354	981	910

92.6%の児童生徒が「毎日食べている」又は「ほとんど毎日食べている」と回答している。昨年と比較すると1.9%増加している。その一方で、5.0%の児童生徒が「あまり食べていない」又は「ぜんぜん食べていない」という実態もある。

学年が上がるにつれ、「毎日食べている」割合が減少している。

【質問 1 1】給食に三木市産の米や野菜を使っていることを知っていますか。



[学年別]

(単位：%)

	小2年	小4年	小6年	中1年	中3年	計
知っている	62.5	70.7	85.9	79.6	79.3	75.8
知らない	36.4	27.8	13.9	19.8	19.9	23.3
無回答	1.1	1.5	0.2	0.6	0.8	0.9
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
回答者数(人)	352	406	411	349	376	1,894

[男女別]

(単位：%)

	小学校		中学校		計	
	男	女	男	女	男	女
知っている	75.0	72.0	75.3	83.6	75.1	76.5
知らない	23.9	27.3	23.3	16.4	23.7	23.1
無回答	1.1	0.7	1.4	0.0	1.2	0.4
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
回答者数(人)	612	556	369	354	981	910

75.8%の児童生徒が「知っている」、23.3%の児童生徒が「知らない」と答えており、昨年度より1.1%「知っている」の割合が増加した。学年が上がるにつれ、認知度は上がってきている。

【質問 1 2】給食についての感想や希望があったら、何でも書いてください。

給食について自由な感想等を聞いたところ、「〇〇がおいしい。〇〇をもっと出してほしい。」という記述が大多数であった。(〇〇は、バタートッパンやカレー、麺類、肉、デザート、セレクト給食などが多い。)

その他の意見等は、次のとおりである。

(1) 給食に対して肯定的な記述

- ・ いつもおいしい給食を作ってください、ありがとうございます。

- ・ いろいろなメニューがあり、栄養バランスが取れていてすごくいい。
- ・ 家で食べないものが出てくるから楽しい。
- ・ 三木市内で作られたものを食べられるのがうれしい。など

(2) 給食に対して否定的な記述

- ・ 酢の物は出さないでほしい。
- ・ ごはんと牛乳が合わない。
- ・ ごはんの量が多く、配りきれない。
- ・ 新メニューに挑戦してほしい。

(3) 給食に対する希望

- ・ 毎日、違う友だちと食べられたら、給食がもっと楽しくなる。
- ・ 牛乳以外の飲み物、ジュース等にしてほしい。
- ・ 給食の時間をもっと伸ばしてほしい。
- ・ 珍しいものや新メニューを出してほしい。など

3 総括

このアンケートの結果を踏まえ、次のように総括する。

(1) 「食」への関心

全体的に低学年ほど学校給食について肯定的な回答が多い。学年進行とともに否定的な回答も増加するが、それ以上に肯定も否定もしない回答の増加が著しい。

このことは、学年進行とともに「食」への関心が薄れる傾向があるとも考えられ、食育を通じて「食」の重大さを認識させる必要がある。

(2) 給食の量及び食べ残し

給食の量についての感じ方に男女差があるので、各教室で量を調整できるものは、個人に応じて調整するなど工夫が必要である。

また、中学生になると食べ残す生徒が多くなる傾向になる。成長期に必要な量なので、残さないように指導するとともに、献立を工夫する必要がある。

(3) 主食の回数

主食の回数については、現状維持（米飯3.5回/週、パン1.5回/週）という回答が最も多いものの、米飯よりもパンを増やすことを望む回答が多い。

しかし、和食の良さが世界中で見直されてきている中、米飯の良さを学ぶためにも米飯給食を推進していきたい。

(4) 給食当番

学年が進むにつれ給食当番を嫌う傾向にあるが、学校給食の目標である社交性及び協同の精神を養うためにも給食当番は必要なことであるため、いっそうの指導を行っていただきたい。

(5) 朝食

朝食は、「毎日食べている」、「ほとんど毎日食べている」が合わせて92.6%であるが、一方で、5%の児童生徒は、「全く食べていない」、「あまり食べていない」という実態である。体力面・学習面において、朝食を毎日とる児童生徒の方が優位であるという結果が出ている。

また、成長期のこの時期に朝食を欠食することは、その発達に大きな影響を及ぼすとともに、幼少期の欠食は大人になってからも続く傾向があり、規則正しい食生活を習慣づけるためにも、朝食の重要性をもっと啓発していかなければならない。

(6) 地産地消の取組とその啓発

学校給食における地産地消の取組を75.8%の児童生徒が「知っている」と回答し、昨年よりも1.1%増加した。「知らない」児童生徒も23.3%とやや多い状況である。学校給食における地産地消は、新鮮で安心な食材を調達できるのみならず、子どもたちが郷土に対する理解や愛着を深める上でも大きな効果が期待される。

従って、地元産の食材を学校給食により多く取入れるとともに、そのことを各学校園において献立表・献立カレンダー・放送資料等を活用して児童生徒に適切に伝える必要がある。